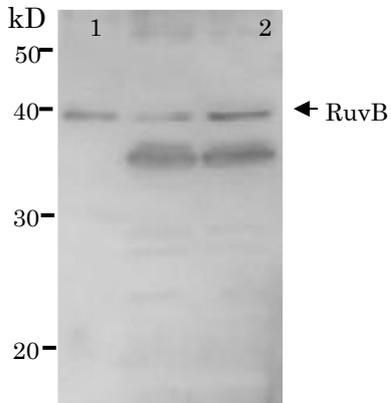


抗 RuvB 抗体, ウサギ抗血清

商品コード	61-007	
容量	100 μ l	
保存	-20 $^{\circ}$ C 凍結融解を避ける	
濃度	N/A	
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム添加	
純度	ウサギ抗血清	
抗原	精製全長リコンビナント RuvB タンパク質 (文献 2)	
アイソタイプ	ウサギ IgG	
反応性	<i>E.coli</i> RuvB	
アプリケーション	ウエスタンブロットィング (x 3,000 希釈、図 1) 他の用途は試されてない。	
背景	大腸菌 RuvB タンパク質は、相同組換え、組換え修復の後期過程で、RuvA タンパク質と複合体を形成し組換え中間体であるホリデイ構造に特異的に結合し、ホリデイ交叉点を ATP 水解のエネルギーを利用して移動させ、ヘテロ 2 倍体領域を拡大する。RuvB は 6 量体リング構造を形成して二重鎖 DNA を包み、ホリデイ交叉に結合した RuvA 4 量体を両側から挟む構造をとる。RuvB は DNA と RuvA タンパクによって活性化される ATPase 活性を有する DNA モータータンパク質である (文献 1、2)。分子量は 37 kD で生理的条件下では水溶液中では 2 量体を形成している。	
Data Link	UniProtKB P0A812	
画像	 <p>図 1 この抗体を用いたウエスタンブロットィングによる RuvB (37kD)タンパク質の検出 lane1: RuvB タンパク質 5ng lane2: 大腸菌 AB1157 粗抽出液 lane3: 大腸菌 AB1157 <i>lexA</i> 変異株粗抽出液 RuvB の発現は <i>lexA</i> 変異によって増強された。</p>	
文献	<ol style="list-style-type: none"> Shinagawa H and Iwasaki H (1996) "Processing the holliday junction in homologous recombination" <i>Trends Biochem Sci</i> 21:107-111 PMID:8882584 Iwasaki H <i>et al</i> (1992) "Escherichia coli RuvA and RuvB proteins specifically interact with Holliday junctions and promote branch migration" <i>Genes Dev</i> 6:2214-2220 PMID: 1427081 	
関連製品	01-007 <i>E. coli</i> RuvA protein 01-009 <i>E. coli</i> RuvB protein 01-011 <i>E. coli</i> RuvC protein 61-005 抗大腸菌 RuvA 抗体,ウサギ抗血清 61-009 抗大腸菌 RuvC 抗体,ウサギ抗血清	
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。		